



※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。

※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

1 穂波東校の「特色ある教育活動」

施設一体型の小中一貫校である穂波東校では、その条件を活かし、小学生と中学生の「異学年交流」を実現することが容易にできます。異学年交流では、普段の学校生活からは得ることができない「豊かな体験」を実現することができます。

異学年交流がもたらす教育効果の一例

- 学年が異なる者との関わり合い方や人間関係の築き方の力が育成されます。
(この力は社会に出て大いに生きてきます。)
- 教える上級生には、自尊感情の向上や思いやりの心が、教えられる下級生には、新しい知識や上級生を手本とする心が育成されます。
(教える側も教えられる側も互いに伸びていきます。)

異学年交流の教育効果はまだまだありますが、今後本校の取組を紹介する中でお伝えたいと思います。本通信ではこの9月に取り組まれた事例の一部を紹介します。

◎ 中期縦割り掃除

9月18日～28日まで、中期（5年生～7年生）の児童生徒がチームを作り、清掃活動を行う「中期縦割り掃除」が取り组まれました。7年生のリードのもと、中期の児童生徒が協力して、一生懸命掃除に取り組んでいる姿を見ることができました。



5・6・7年生が力を合わせ、床を磨いていました。

◎ 小学生と美術部員のコラボによるオブジェづくり

図書館前のホールには、金子みすゞさんの「大漁」をモチーフにした素晴らしい作品（オブジェ）が展示されています。この作品は現在作成進行中です。美術部が中心となり、希望する小学生を受け入れ、ともに作品をつくっています。小学生は、美術部員の手ほどきを受けながら、魚（イワシ）の絵を作り、それを土台に貼っていきます。活動時間は昼休みです。毎日、何人もの小学生が活動



美術部員の手ほどきを受けながら、魚の作品をつくる児童たち。すべての魚がやがて一つの大きな群れを作ります。

◎ 児童会・生徒会合同朝の挨拶運動

9月4日～11日、児童会・生徒会合同朝の挨拶運動が取り組まれました。1学期にも積極的に取り組まれました。この時は、児童会と生徒会は互いに少し離れた場所で行っていました。しかし、2学期からは、互いに混ざり合って、正に合同で取り組んでいました。取組が少しずつ進化している姿が見られました。

2 部活動大会結果：新人大会

9年生が引退し、新チームで臨む新人大会が始まっています。学校通第6号でお伝えした水泳大会新人戦における男女ダブル優勝という輝かしい成果に続き、9月15日に開催された嘉麻・嘉穂・飯塚地区中学校新人体育大会・陸上競技大会において、男女総合準優勝、女子総合優勝、男子総合3位という素晴らしい成果を収めました。

3 10月の主な行事（中学部）

日	曜	行 事
2	火	□本物・未来志向の人材育成の取組*（対象：6年生～9年生） ⇒今回は本校の卒業生で、外務省での東ティモールへの貢献活動等の経験を持たれ、現在は参議院議員をされている高瀬弘美氏をお招きし、ご自身の学生時代や外務省時代の貴重なご経験についてお話をいただきます。（尚、学校でのお話となりますので、政治的なお話は一切無いようにしております。）
3	水	□9年生実力テスト（フクトのテスト）
4	木	□文化発表会に向けた合唱練習開始（18日まで）
5	金	□スクールカウンセラー来校（12日、19日、26日にも来校します）
6	土	□嘉飯大会（新人）男子バスケ、野球（決勝）
7	日	□中文連文化発表会（リコーダー部出場）
9	月	□ALT来校（12日まで）⇒ALTは英語を母語とする外国人講師。
12	金	□プログラミング教育の研究授業開始⇒本年度より本校は、経済産業省の「未来の教室実証事業」におけるプログラミング教育の研究協力校となりました。8年生の技術科の授業において、最先端のプログラミング教育の教材を使いながら実証的に研究を進めていきます。 □修学旅行保護者説明会（8年生）
13	土	□嘉飯大会（総合）駅伝 □リコーダーコンテスト（県大会）
14	日	□嘉飯大会（新人）剣道、バスケ（決勝）、女子バレー
19	金	□文化発表会
21	日	□嘉飯大会（新人）女子バレー（決勝） □県大会（新人）陸上 □穂波地区PTA球技大会
26	金	□暴力団排除教室（8年生）⇒県暴力団排除条例に基づき、青少年が暴力団の被害に遭ったり、組員になったりしないために行われる学習です。福岡県警の方を講師としてお招きし、学習します。
27	土	□嘉飯大会（新人）男子卓球 □筑豊大会（総合）駅伝
28	日	□嘉飯大会（新人）女子卓球 □穂波東小学校運動会

□本物・未来志向の人材育成の取組⇒本物・未来志向の人材育成の取組では、文化・スポーツ等様々な分野において、第一線で活躍されている方を招いて、直接の出会いを通じた学習を行います。第1回目は、6月に行いました。この時は、東ティモール民主共和国への支援・交流活動を行っているソプラノ歌手 宮良多鶴子さんを招いて、平和コンサートを実施しました。今回はその第二弾となる取組です。